



をみ コーテすボもり何のいか
感や私ーボイ。ラ、自ら任ら？ー
じすはデラアコンボ己か務っごボ
まい毎インとれテラ表のにし存ラ
す券日ネテ施らイン現活就や知ン
。困ボーイ設二アテし動きの方イ
気ラタアの重のイたをまの方イ
にンー関のニアい提しでもア
、テのと係ニーのと供たはい・
「イ役ーはーズ応いうーいつー
頑ア割施よズを援うるーいっ
張ので設りを満をニ存ボでし
っ方すー一同た必ー在ラしや
て々。を層時す要ズでンよる
』と つのに社とをあテうで
と接 な効充会すもるイかし
背し、ぐ果た資るつとア。よー
中、のがせ源存存同ー私うー
を優 が生たに在在時、はが
後し ボま時もででに、今、
押し ラれになる。の設四ら
し笑 テすボ存と一活に月な
さ顔 イ。ラ在同方動におかい
れ、アそンで時施にいら方
る親・の に設よても子

ボランティアとがんセンターの架け橋を目指して

ボランティア・コーディネーター

看護部副部長

高橋 玲子

思続か にぞなはたいをせ絵真季得ボ
いすなボーれり大。まさ、手、節をラ
まるぬラ感がま違そすり病紙巡感唱ン
すよくン動個しいれ。げと教回の和テ
。うもテし性たではそなた室図あしイ
ボリイま的。し絵のくた等書るてア
ラのアしで教た手活、か々、生かの
ンあひた、室が紙動心うで院けら方
テるだ。生に、でに地患す内花活々
イがま き参樂し、よ者。コ、動は
アんり 生加した先いさ日ンエを、
のセの きさい。月風ま々サレ始毎
方ン積 とれ時観私ととさーべめ日
々タ極 した方での初りのげ、ーす
とー的 筆々あとめ支ごなく作ーそ
努がな 遣のりやてえ家く作ーそ
め、活 い作自っ参て族病りルのひ
てこ動 や品分て加くの院帽のひア
いれを 色は発みしだ方を子絵と活
きたら 使、見るまのしつわ作写が
いも、いそにのしつわ作写が
と継温 れもで て心、心

特集 ～香りのプレゼント～ 緩和ケア病棟 ティーサービス

平成16年5月より緩和ケア病棟のラウンジで、毎週水曜日の2時30分から緩和ケアの患者さん、ご家族の方々を対象に、ティーサービスを行っております。

この活動も今年で4年になりました。

喫茶店のマスター2名の方々が、交代で本格コーヒーを淹れ、ボランティア3～4名がコーヒー以外のメニュー（紅茶・ココア・ジュース・昆布茶・抹茶など）とウェイトレス役を担当しています。お菓子付きで一杯50円です。

患者さん、ご家族の方々には、穏やかなリラックスタイムとなっているようです。

月に何回かは、ピアノなどの生演奏付きのティーサービスを開催し皆さんから好評を得ています。

ティーサービスで、コーヒーを楽しんでいただいた患者さんからのお手紙をご紹介します。

コーヒー、ごちそう様でした。ゴージャスな器とスプーンですね。楽しいティータイムでした。ありがとうございました。



これまでのティーサービスご利用の人数をお知らせ致します。(H・20・7・16 現在)

年	患者さん	ご家族	合計(人)	開催回数
平成16年	180	448	628	43
17年	210	429	639	45
18年	236	619	855	44
19年	255	577	832	47
20年	104	224	332	16

年々、ティーサービス利用者の方々が増えております



ティータイム
コンサートの
風景

仙台フィル
のフルート奏
者 芦澤さん
の透明感溢
れる演奏で
した

